

1. 手術室の物理的環境に関して誤っているのはどれか。
- a 室内圧は 15 Pa (1.5 mmH₂O) 以上の陽圧に保たれている。
 - b 手術室のドアの開閉が増えると室内の清潔度は低下する。
 - c 人工関節手術では手洗いに滅菌水の使用が推奨されている。
 - d HEPA フィルタから送気される清潔な空気は天井から術野に向かう垂直層流を形成する。
 - e 手術室の換気回数は一般手術室で 35~45 回/時, バイオクリーン手術室で 120~200 回/時である。

正解：c

2. 日本麻酔科学会が推奨する、セルフチェック機構がない麻酔器の始業点検に関して正しいのはどれか。
- (1) 低酸素防止装置付き流量計が正しく作動することを確認する。
 - (2) 中央配管から麻酔器への酸素供給圧が $4 \pm 0.5 \text{ kgf/cm}^2$ であることを確認する。
 - (3) 人工呼吸器の低圧アラームと高圧アラームが適切に作動することを確認する。
 - (4) 呼吸回路のリークテストで、回路内圧を 20 cmH₂O まで加圧してもリークがないことを確認する。
 - (5) 中央配管からの酸素供給が途絶すると自動的に補助酸素ポンペに切り替わることを確認する。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：a

3. 放射線の職業被曝に関して正しいのはどれか。
- (1) 実効線量限度は 50 mSv/年である。
 - (2) 確率的影響には閾値線量が存在する。
 - (3) 含鉛防護衣は放射線を 99% 以上遮蔽できる。
 - (4) 生殖可能年齢の女性の実効線量限度は 5 mSv/3 か月である。
 - (5) エプロン型防護衣を着用する際は背後からの被曝に注意する。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：c

4. 災害対策として正しいのはどれか。
- (1) 火災時には CO₂ 消火器の使用が推奨される。
 - (2) 断水時にもタンクに残っている水質は保たれる。
 - (3) 空冷式自家発電装置は断水時に使用できない。
 - (4) 瞬時特別非常電源は連続運転時間 10 時間以上である。
 - (5) 震度 6 以上の地震発生時には開始していない手術は全て中止する。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：b

5. 医療ガスについて正しいのはどれか。
- (1) 酸素の配管色は緑である。
 - (2) 二酸化炭素のボンベ色は緑である。
 - (3) 医療ガス安全・管理委員会は 2 年に 1 回開催される。
 - (4) 酸素の標準圧力は他のガスより静止圧状態において 30 kPa 低い。
 - (5) 手術器具の駆動用窒素や駆動用空気以外の標準圧力はすべて 400 ± 40 kPa である。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：b

6. ハラスメント対策として誤っているのはどれか。
- a ハラスメントは働く者の能力の有効な発揮を妨げる。
 - b セクハラであるか否かの判断は加害者の意図に依らない。
 - c 「ノー」と言えない場合は周囲の人に助けを求めらなければならない。
 - d 手術室は閉鎖的で密室性が強いため、ハラスメントが起こりにくい環境である。
 - e ドクター・ハラスメントとは、医療従事者による患者や患者家族に対する心ない発言や行動を指す。

正解：d

7. 医薬品の管理について正しいのはどれか。

- (1) 医療用麻薬は毒薬と一緒に金庫に保管・管理する。
 - (2) 医療用麻薬の残液は空容器と別に薬剤部に返却する。
 - (3) 筋弛緩薬を使用する場合は管理簿へ記載が必要である。
 - (4) 向精神病薬を使用した場合は空容器を回収し、使用量・残液量を確認する。
 - (5) 特定生物由来製品を使用した場合は製品名・製造番号や患者氏名、投与日を記録して保管する。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

8. 局所麻酔薬中毒について正しいのはどれか。

- (1) 初期症状に耳鳴りがある。
 - (2) 局所麻酔薬の最大用量を超えなくても起こる。
 - (3) 痙攣の抑制目的でのプロポフォール投与は避ける。
 - (4) 20%脂肪乳剤の投与は改善がなければすぐに中止する。
 - (5) 局所麻酔薬が血管内に直接投与されなければ起こらない。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：a

9. 周術期の抗菌薬について正しいのはどれか。

- (1) 広域抗菌薬を使用する。
 - (2) 予防抗菌薬を術後3日以上投与する。
 - (3) 大量出血の場合抗菌薬の再投与を考慮する。
 - (4) 腎機能障害患者の初回投与量は減量しない。
 - (5) 遠隔部位感染を予防抗菌薬の対象とはしない。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

10. 周術期口腔機能管理料について正しいのはどれか。

- (1) 入院前のみ算定できる。
 - (2) 肺癌手術で算定できる。
 - (3) 骨髄移植手術で算定できる。
 - (4) 副鼻腔炎手術で算定できる。
 - (5) 手術を実施する病院でのみ算定できる。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：c

11. PICC について正しいのはどれか。

- (1) 気胸を起こしにくい。
- (2) 閉塞を起こしやすい。
- (3) 内頸静脈に迷入しやすい。
- (4) 内頸静脈が穿刺に最も適している。
- (5) カテーテル挿入時に頭部を正中に保つ。

a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：a

12. 硬膜外麻酔の合併症として正しいものはどれか。

- (1) 頻尿
- (2) 血圧上昇
- (3) 神経障害
- (4) 硬膜外膿瘍
- (5) 局所麻酔薬中毒

a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

13. フェイスマスク換気と直視型喉頭鏡による喉頭展開の両方が困難であることを予測する危険因子として正しいものはどれか。

- (1) 女性
- (2) BMI 30 kg/m² 以上
- (3) 睡眠時無呼吸の診断
- (4) 下顎の前方移動制限
- (5) Mallampati 分類クラス I あるいは II

a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：d

14. 患者の心血管合併症の危険因子 (revised cardiac risk index) として正しいのはどれか。

- (1) 緊急開腹手術
 - (2) 慢性閉塞性肺疾患
 - (3) 脳血管障害の既往
 - (4) 腎機能障害 (Cr>2.0 mg/dL)
 - (5) インスリンが必要な糖尿病
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

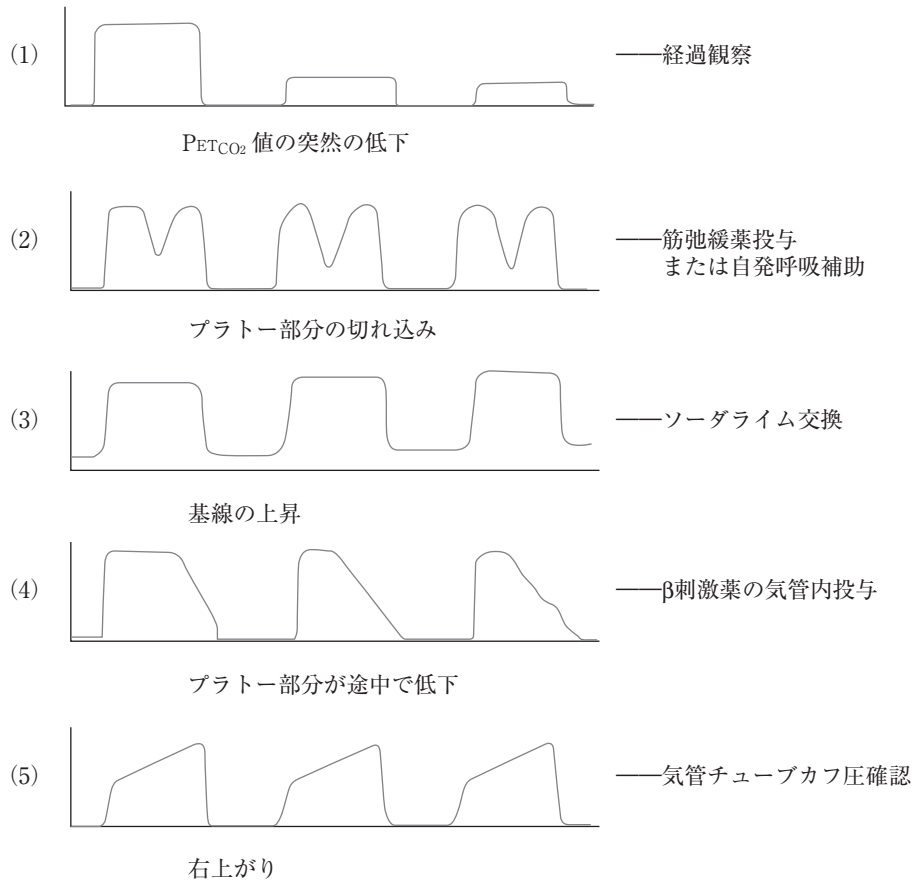
正解：e

15. 糖尿病患者の周術期の評価および管理について正しいのはどれか。

- (1) 血糖値 100~200 mg/dL を目標とする。
 - (2) 尿ケトン体陽性では手術延期を考慮する。
 - (3) HbA1c は約 2 週間の血糖管理状況を反映している。
 - (4) 血糖値を抑えるため、術前の絶飲食時間は長くする。
 - (5) 術前の血糖コントロールは食事療法と内服加療を中心とする。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：a

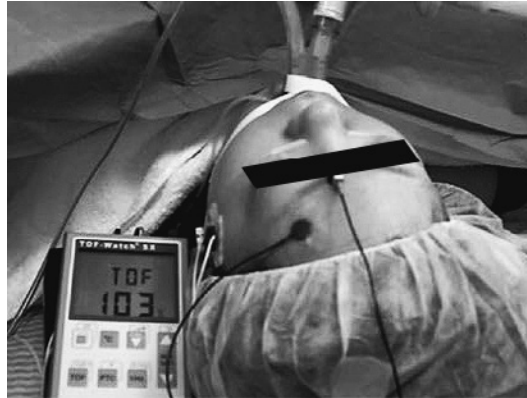
16. 気管挿管中のカプノグラム波形とその対応について正しい組み合わせはどれか。



- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
 d (3), (4) e (4), (5)

正解：c

17. 写真の筋弛緩モニタリングについて正しいのはどれか。
- a 咬筋…………… 顔面神経
 - b 咬筋…………… 三叉神経
 - c 外側直筋…………… 顔面神経
 - d 皺眉筋…………… 顔面神経
 - e 皺眉筋…………… 三叉神経



正解：d

18. 心電図について正しいのはどれか。
- a I誘導は心筋虚血の検出率が高い。
 - b II誘導は右腕と右足の電位差を記録する。
 - c V1誘導は第4肋間，胸骨左縁に電極を装着する。
 - d V5誘導は第5肋間，前腋窩線上に電極を装着する。
 - e 低周波帯域のフィルターはST部分の波形に影響を与えない。

正解：d

19. 血圧測定について正しいのはどれか。
- (1) 脱水では陽圧呼気時の1回拍出量は低下する。
 - (2) カフの幅が狭くなると血圧が低めに測定される。
 - (3) 動脈カテーテル留置では末梢神経障害は生じない。
 - (4) カフを巻く位置が心臓の位置より低いと血圧は低く測定される。
 - (5) 輸液負荷は1回拍出量変動（SVV：stroke volume variance）が高値の時に有効である。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
 - d (3), (4) e (4), (5)

正解：b

20. 中心静脈圧について正しいのはどれか。
- (1) 左室充満圧を直接反映する。
 - (2) 正常値はおよそ 2~6 mmHg である。
 - (3) 中心静脈圧は 5 相性の変化を示す。
 - (4) ペースメーカー植え込み後 1 週間での中心静脈カテーテル留置は相対的禁忌である。
 - (5) 尺側皮静脈から挿入した中心静脈カテーテルは中心静脈圧モニタリングに適している。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：d

21. 手術体位を原因とする末梢神経障害について正しいのはどれか。
- (1) 尺骨神経麻痺は男性に多い。
 - (2) 橈骨神経麻痺の予後は不良である。
 - (3) 砕石位では支脚台による脛骨神経麻痺に注意する。
 - (4) 周術期末梢神経障害で最も多いのは腕神経叢麻痺である。
 - (5) フレーム支持台を用いる腹臥位手術では外側大腿皮神経麻痺に注意する。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：b

22. 次の抗凝固薬のうち ACT でモニタリングできるものはどれか。
- a ヘパリン
 - b ダルテパリン
 - c ダナパロイド
 - d エノキサパリン
 - e フォンダパリヌクス

正解：a

23. 術前に 7 日以上の上止期間が推奨されるのはどれか。
- (1) プラスグレル
 - (2) チクロピジン
 - (3) クロピドグレル
 - (4) シロスタゾール
 - (5) ジピリダモール
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：a

24. 術前内服薬について正しいのはどれか。
- (1) 喘息治療薬は手術当日も継続する。
 - (2) ワルファリンは手術当日も継続する。
 - (3) 経口血糖降下薬は手術当日も継続する。
 - (4) カルシウム拮抗薬は手術当日に中止する。
 - (5) ステロイドの長期投与患者では周術期にステロイドカバーを考慮する。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：b

25. デスフルランについて正しいのはどれか。
- a MACは3%である。
 - b 気道刺激性はない。
 - c 交感神経抑制作用がある。
 - d セボフルランと比較して沸点が低い。
 - e セボフルランと比較して脂肪/ガス分配係数が大きい。

正解：d

26. オピオイドの投与方法について誤っているのはどれか。
- a モルヒネの持続静脈投与
 - b フェンタニルの持続静脈投与
 - c レミフェンタニルの持続静脈投与
 - d フェンタニルの脊髄くも膜下腔投与
 - e レミフェンタニルの脊髄くも膜下腔投与

正解：e

27. 同種血輸血の免疫学的副作用はどれか。
- (1) 発熱反応
 - (2) クエン酸中毒
 - (3) 高カリウム血症
 - (4) 輸血関連循環過負荷
 - (5) 輸血関連急性肺障害
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：b

28. 神経疾患患者の術前評価について正しいのはどれか。
- (1) パーキンソン病患者の一部では認知機能低下が認められる。
 - (2) Glasgow Coma Scale は意識状態を 1 から 300 の数字で表す。
 - (3) 重症筋無力症患者ではベンゾジアゼピン系薬剤の前投薬を行う。
 - (4) T5 以上の脊髄損傷では急性期に治療抵抗性の徐脈・低血圧が生じる。
 - (5) 筋萎縮性側索硬化症の患者では術前に胸部エックス線で肺炎を評価する。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：e

29. 血液疾患患者の術前評価について誤っているのはどれか。
- a 慢性炎症性疾患では血小板数が増加する。
 - b 鉄欠乏性貧血では大球性低色素性貧血となる。
 - c 閉塞性無呼吸症候群では二次性赤血球増加症を認める。
 - d 一般的に外科手術には 5 万/ μ L 以上の血小板が必要である。
 - e 血友病 A では第 VIII 因子活性が低下しており、aPTT が延長する。

正解：b

30. 小児の術前評価について正しいのはどれか。
- (1) いびきの既往では扁桃肥大を疑う。
 - (2) 出生後 1 か月の児に前投薬が必要である。
 - (3) 乳児において環境因子では体温は上昇しない。
 - (4) 術前の風邪症状では喉頭痙攣のリスクが増加する。
 - (5) 静脈路確保の難易度を評価するために四肢を診察する。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：c

31. 頸部手術の術後出血で血腫による気道圧迫を疑う所見はどれか。
- (1) 呼気喘鳴
 - (2) 努力呼吸
 - (3) 起坐呼吸
 - (4) 吸気時の肋間陥凹
 - (5) 副交感神経刺激徴候
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：d

32. 術後の呼吸管理について正しいのはどれか。
- (1) 麻薬の呼吸抑制は1回換気量減少が主である。
 - (2) 気道手術後の狭窄・閉塞は病棟帰室後も注意する。
 - (3) 咳ができることは気道反射が保たれている目安となる。
 - (4) 酸素投与下で動脈血酸素飽和度96%は退出基準を満たす。
 - (5) 退室可否を判断するための呼吸数計測は呼吸を促して行う。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：d

33. 術後の循環管理について正しいのはどれか。
- (1) 頻脈は循環血液量不足が原因であることが多い。
 - (2) 輸液反応性を予測する方法として下肢挙上テストが有用である。
 - (3) 硬膜外麻酔では麻酔効果が高位に達しても徐脈の原因にならない。
 - (4) 非ステロイド性抗炎症薬は循環血液量不足であっても低血圧を起こさない。
 - (5) 血行動態に悪影響のない単源性心室性期外収縮は周術期に新たに発生しても退出を許可する。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：b

34. 術後せん妄で正しいのはどれか。
- a 意識レベルは変化しない。
 - b 前兆なく急激に発症する。
 - c 低活動型の予後は良好である。
 - d ベンゾジアゼピンは予防効果がある。
 - e 家族はせん妄治療チームのメンバーである。

正解：e

35. 片肺換気中に酸素化の維持が困難となった。対処法として誤っているのはどれか。
- a 吸入酸素濃度を上げる。
 - b 健側肺にPEEPを付加する。
 - c 患側肺を間欠的に換気する。
 - d 揮発性吸入麻酔薬の濃度を上げる。
 - e 気管支鏡でチューブの位置を確認する。

正解：d

36. 頭蓋内圧が上昇しないのはどれか。

- a PaCO₂の上昇
- b 非脱分極性筋弛緩薬
- c 気管挿管時の咳嗽反射
- d ケタミンによる麻酔導入
- e 高濃度の揮発性吸入麻酔薬

正解：b

37. 危機的出血時に A 型の患者に投与できる適合血の組み合わせとして適切なのはどれか。

- (1) 赤血球液-LR：A 型，新鮮凍結血漿：B 型
 - (2) 赤血球液-LR：A 型，新鮮凍結血漿：O 型
 - (3) 赤血球液-LR：AB 型，新鮮凍結血漿：A 型
 - (4) 赤血球液-LR：O 型，新鮮凍結血漿：O 型
 - (5) 赤血球液-LR：O 型，新鮮凍結血漿：B 型
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

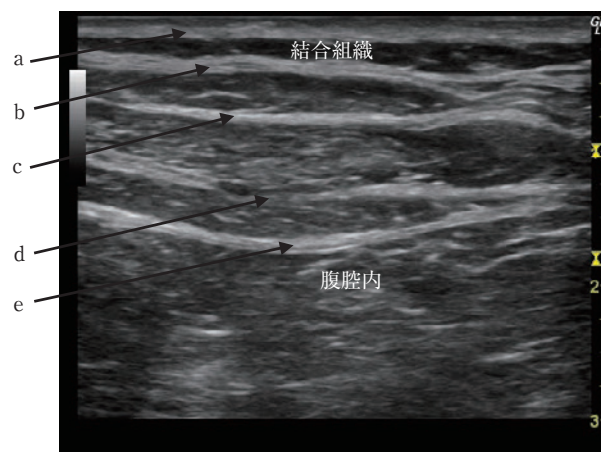
正解：b

38. 同期カルディオバージョンの適応となるのはどれか。

- (1) 心房粗動
 - (2) 心房細動
 - (3) 心室細動
 - (4) 洞性頻脈
 - (5) 発作性上室性頻拍
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：b

39. 腹横筋膜面ブロックの局所麻酔薬投与部位として適切なのはどれか。



正解：d

40. 術後痛が全身に及ぼす影響として正しいのはどれか？。

(1) 徐脈

(2) 低血糖

(3) 高血圧

(4) 無気肺

(5) 免疫能低下

a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)

d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

41. 覚醒遅延の要因として誤っているのはどれか。

a 幼児

b 筋弛緩薬

c 麻酔前投薬

d 電解質異常

e 代謝機能低下

正解：a

42. 術後痛について正しいのはどれか。
- (1) 術前の不安は術後痛の一因となる。
 - (2) 高齢者は痛みを強く訴える傾向がある。
 - (3) 術後痛が慢性痛に移行することはない。
 - (4) 術後痛は侵害受容性疼痛が主体である。
 - (5) 術後痛の評価には複数のツールを用いることが望ましい
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：c

43. 手術体位を原因とする末梢神経障害の臨床症状で誤っているのはどれか。
- (1) 尺骨神経麻痺：母指・示指の感覚障害
 - (2) 腕神経叢麻痺：上肢の運動障害
 - (3) 橈骨神経麻痺：手関節の背屈障害
 - (4) 総腓骨神経麻痺：下垂足（drop foot）
 - (5) 坐骨神経麻痺：大腿の屈曲障害
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：b

44. ERAS プログラムにおける推奨項目で正しいのはどれか。
- (1) 麻酔前投薬
 - (2) 消化管前処置の徹底
 - (3) 不要なドレーンの排除
 - (4) 術後の胃管留置の廃止
 - (5) 膀胱カテーテルの留置期間短縮
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

45. 手術の意思決定支援で誤っているのはどれか。
- a 必要時、医師の説明に補足し情報提供する。
 - b 患者のプライバシーが保たれる環境を整備する。
 - c 社会的・経済的問題があれば、支援体制を整備できるよう説明する。
 - d 患者と家族（キーパーソン）が医師の説明を十分理解できたか確認する。
 - e 手術の決定に同意した記録として、手術承諾書にはその場で署名をしてもらう。

正解：e

46. 成人患者の術後悪心・嘔吐のリスク因子で誤っているのはどれか。

- a 女性
- b 喫煙者
- c 若年者
- d PONV の既往
- e 乗り物酔いの既往

正解：b

47. 術前の絶飲食時間について正しいのはどれか。

- (1) 清澄水…………… 2 時間
 - (2) 母乳…………… 4 時間
 - (3) 牛乳…………… 4 時間
 - (4) 軽食…………… 5 時間
 - (5) 揚げ物…………… 8 時間
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：b

48. 術前の気道評価で評価すべき 12 の危険因子（日本麻酔科学会気道管理ガイドライン 2014）として正しいのはどれか。

- (1) 女性
 - (2) 細い首
 - (3) 46 歳以上
 - (4) 歯牙の存在
 - (5) 頸椎の可動制限
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

49. 末梢神経障害の危険因子として正しいのはどれか。

- (1) 肥満
 - (2) 術中低体温
 - (3) 糖尿病合併
 - (4) 長時間手術
 - (5) 術中高血圧
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：d

50. 静脈血栓塞栓症の危険因子の強度で「弱い」に相当するのはどれか。
- a 肥満
 - b 高齢
 - c 下肢麻痺
 - d 長期臥床
 - e 重症感染症

正解：a

51. 保守点検について正しいのはどれか。
- (1) 日常点検に電氣的安全点検は含まれる。
 - (2) 医療機器の故障率は稼働経過とともに低下する。
 - (3) 定期点検後には定期点検済証を機器に貼付する。
 - (4) 日常点検および定期点検を行った際は記録を保管する。
 - (5) 医療機器の故障率曲線（バスタブカーブ）は3つに分けられる。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
 - d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

52. 人体の電撃反応について正しいのはどれか。
- (1) 体表面からの電撃をマクロショックと言う。
 - (2) 心臓に直接流れる電撃をマイクロショックと言う。
 - (3) 体表面からビリビリ感じ始める電流は10 mAである。
 - (4) 体表面に100 mAの電流が流れると行動の自由を失う。
 - (5) 心臓に直接0.1 mAの電流が流れると心室細動を誘発する。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
 - d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：b

53. 除細動の適応として正しいのはどれか。
- (1) 心静止
 - (2) 心室細動
 - (3) 心室頻拍
 - (4) 洞不全症候群
 - (5) 無脈性電気活動
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
 - d (3), (4) e (4), (5)

正解：c

54. 正しいのはどれか。

- (1) 輸液ポンプの流量精度は5%である。
 - (2) シリンジポンプの流量精度は3%である。
 - (3) 滴数制御型輸液ポンプでは機器側で滴数設定を行う必要がある。
 - (4) シリンジポンプにシリンジを装着する時には押し子との間隙がなくなるよう早送りする。
 - (5) シリンジポンプはサイフォニング現象を防止するためには患者より高く設置するとよい。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：d

55. 災害対策で正しいのはどれか。

- (1) 水冷式自家発電装置は断水時も稼働できる。
 - (2) 全身麻酔器にバックバルブマスクを常備する。
 - (3) 生命維持管理装置は特別非常電源コンセントに接続する。
 - (4) ライフラインの状況は広域災害救急医療情報システム（EMIS）でわかる。
 - (5) 無停電電源装置（瞬時特別非常電源）の立ち上がり時間は40秒以内である。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：d

56. 医療機器安全管理責任者について正しいのはどれか。

- (1) 薬剤師の資格があれば担うことができる。
 - (2) 病院長は医療機器安全管理責任者を兼務できる。
 - (3) 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集を行う。
 - (4) 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修を実施する。
 - (5) 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検を適切に実施する。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：c

57. 誤っているのはどれか。

- a バイポーラー電極使用時は対極板が必要である。
- b 電気メスの電極コードを束ねて使用することは禁止である。
- c 電気メスには対極板の接触を監視する対極板モニターがある。
- d メス先電極近くに高濃度可燃性ガスがないことを確認し使用する。
- e ペースメーカーを植え込まれている場合は、事前に設定の確認が必要である。

正解：a

58. 医用電気機器のクラス別分類と保護手段として正しいのはどれか。
- (1) 内部電源で駆動しているときは最もノイズが入りにくい。
 - (2) 保護接地とはクラス I 機器に義務づけられている追加保護手段である。
 - (3) 基礎絶縁とは漏れ電流を少なくする目的で電気機器に施されている基本的な保護手段である。
 - (4) 補強絶縁とはクラス II 機器に義務づけられている追加保護手段であり、アース線は必ず必要である。
 - (5) 内部電源機器使用時、外部電源から電源を供給する場合は 2P コンセントに接続するか基礎絶縁が必要である。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：a

59. 非常用電源について正しいのはどれか。
- (1) 特別非常用電源の電圧確立時間は 40 秒以内である。
 - (2) 一般非常用電源のコンセントの外郭表面は緑である。
 - (3) 瞬時特別非常用電源の電圧確立時間は 0.5 秒以内である。
 - (4) 冠状動脈疾患集中治療室には、瞬時特別電源を設ける必要がある。
 - (5) 瞬時特別非常用電源の代用として交流無停電電源装置を整備してよい。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

60. 医用機器の安全性について正しいものはどれか。
- (1) 接地漏れ電流は装着部から大地に流れる漏れ電流である。
 - (2) 接地漏れ電流は一般機器の場合正常状態で 0.5 mA 以下と規定されている。
 - (3) 外装漏れ電流は機器外装から大地に操作者を介して流れる漏れ電流である。
 - (4) 外装漏れ電流は B 形, BF 形, C 形では正常状態で 0.1 mA 以下と規定されている。
 - (5) 患者漏れ電流は正常状態で BF 型は 10 μ A 以下に, CF 型は 100 μ A 以下にしなければならない。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：d